

スズメ蜂対策

その2

スズメ蜂と聞いて話題になるのは、その凶暴さや恐ろしさで、いつも悪者扱いされています。しかし、自然界では他の昆虫を捕まえて食べることで生態系のバランスを保ったり、農業や林業に被害を出す害虫を大量に食べてくれたりするなど、非常に大切な役割を持っています。

スズメ蜂が人を刺すのは、自分たちの巣を守るためです。

刺されないようにするには、スズメ蜂を見かけたら「近くに巣があるかもしれない」と考え、大騒ぎせず静かにその場を離れることが一番です。

刺されないための注意

- 巣に近付かない。
- 棒や石などで刺激したり枝を揺らしたり、近くで作業をするなどして刺激しない。
- 草刈りなどの作業の前には、作業場所の周辺をゆっくり歩き、蜂の出入りがないか確認する。
- 作業は、長袖の白っぽい服装で帽子をかぶり、軍手などをはめて露出部分を少なくして行う。
- 縄張り意識が強いので、樹液に飛来した蜂に刺激を与えない。
- 室内や車内に入ってきた場合は、窓を開けて出て行くのをそっと待つ。



※ 4月号ではスズメ蜂対策として巣を作りやすい場所と捕獲方法の一例を紹介しました。広報常陸大宮4月号17ページもご覧ください。

■ 問い合わせ ■ 市民部 環境課 環境推進グループ ☎52-1111 (内線123)

刺されてしまったら

速やかになるべく低い姿勢で巣から遠ざかる。

毒を市販の器具等で吸い出し、清潔な水で洗い流す。



腫れや痛みには、冷湿布や虫刺され軟膏等を塗る。

迅速に医療機関で手当てを受ける。

※アレルギー性症状は人によって異なりますが、次の刺傷には十分な注意が必要です。

市ではスズメ蜂の駆除を実施しています

初期の営巣であれば容易に駆除ができますので、巣を発見した場合は早めのご連絡をお願いします。

※農地や山林等で人に被害を与える恐れのない場合は駆除の対象外です。

また、ミツ蜂は駆除の対象外です。

■ 問い合わせ ■

すぐ対応課 ☎52-4919 環境課 ☎52-1111

各総合支所市民福祉課

山 方 ☎57-2121 美 和 ☎58-2111

緒 川 ☎56-3991 御前山 ☎55-2112

